

第22回 議会報告会

1 議会からの報告

- (1) 令和5年度一般会計決算
- (2) 委員会活動
- (3) 意見交換のテーマ説明

2 質問・意見交換

- (1) 「子どもの居場所」について
- (2) 「“ぎゅっと”カーよしだ」について
- (3) 「吉田町議会議員定数」について

令和5年度一般会計決算報告

町の収入と支出を議会がチェック！

令和5年度一般会計決算額

- 歳入（収入） 1 3 9 億 1, 8 8 0 万 9, 6 7 2 円
- 歳出（支出） 1 3 2 億 8, 2 7 6 万 0, 5 5 1 円
- 差引残額 6 億 3, 6 0 4 万 9, 1 2 1 円

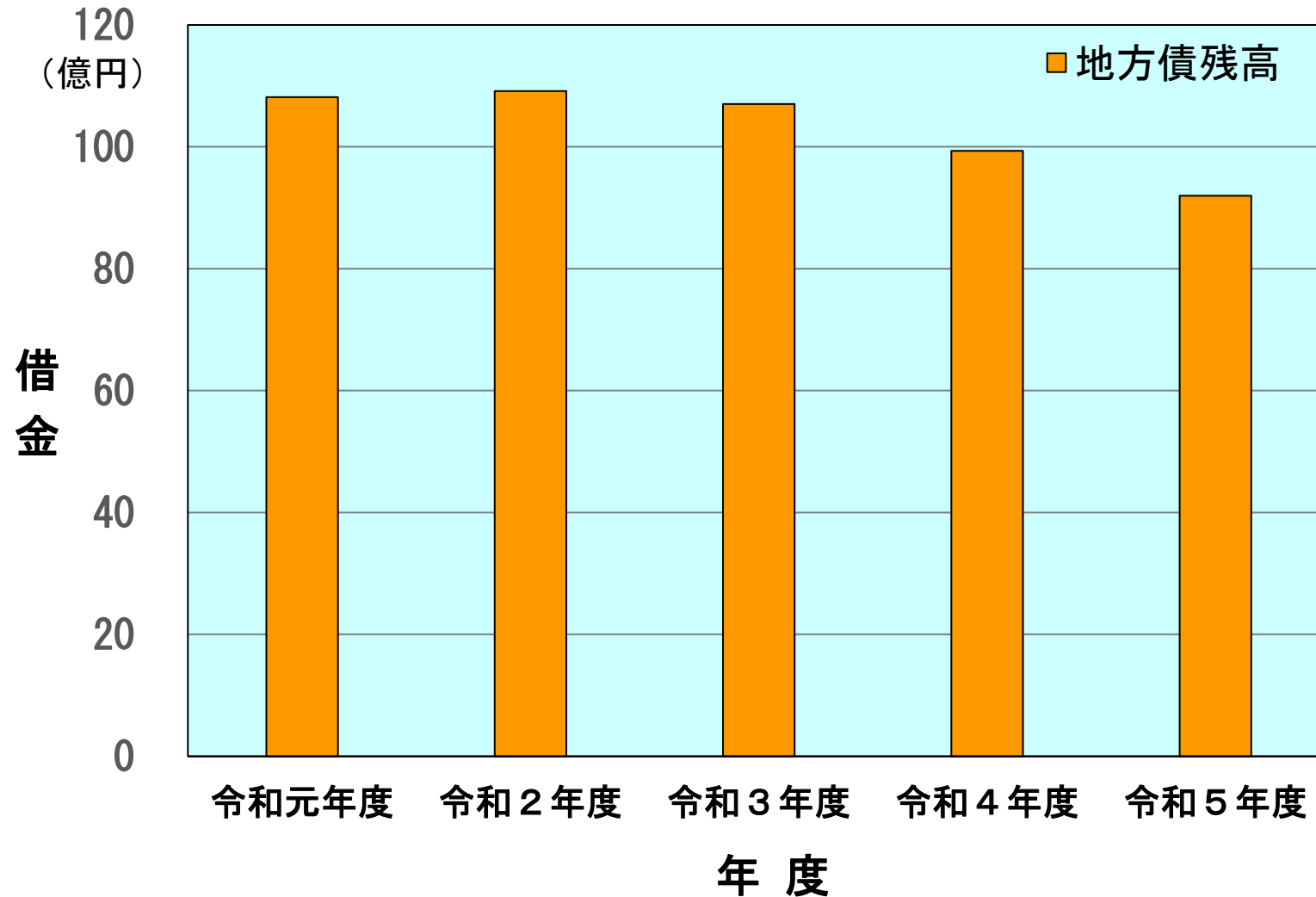
主な歳入（収入）

・町税	総額	55億4,671万0,000円
・町民税		21億4,148万7,000円
個人		16億1,252万2,000円
法人		5億2,896万6,000円
・固定資産税		28億2,799万1,000円
・地方交付税		8億2,176万9,000円
・国庫支出金		14億4,027万7,000円
・町債		2億5,360万3,000円
・寄附金		11億2,948万8,000円

主な歳出（支出）

・人件費	2 3 億 1, 4 4 3 万 4, 0 0 0 円
・物件費	1 9 億 8, 7 4 6 万 6, 0 0 0 円
・補助費	3 0 億 4, 2 9 1 万 9, 0 0 0 円
・普通建設事業費	8 億 7, 1 4 1 万 3, 0 0 0 円
・公債費	1 0 億 3, 1 8 4 万 2, 0 0 0 円
・積立金	1 3 億 5, 0 3 9 万 9, 0 0 0 円

町の借金残高の推移



事業に対する質疑

- ・ 総務費 情報化推進費

Q 行政事務ICT化のためのAI相談パートナー使用料について
文字起こし機能の精度は。

A 誤字・意味不明な言葉があるが、チェックして活用し、
通常作業の3割程度の業務削減ができている。

- ・ 総務費 庁舎管理費

Q 庁舎維持のため雨漏りの調査は。

A 予算は確保していない。長寿命化のため検討する。

・ 総務費 戸籍・住民基本台帳事務費

Q コンビニ交付を増加させる対策は。

A コンビニ交付手数料を100円減額。機械操作の手順チラシを設置する。

・ 民生費 こども医療費助成事業費

Q 小中高生のコンビニ受診について現状と対策は。

A コンビニ受診・多受診の確認はできない。
医療時間外は適用外になるなど周知し適正受診に努める。

・ 民生費 地域子育て支援拠点事業費

Q 子育て支援センターをより多く利用する対策は。

A 移動支援センターを開催し、センターの機能・場所など紹介している。その他、様々なツールを使用し情報発信している。

・衛生費 帯状疱疹予防接種費助成事業

Q この事業の周知方法と今後の取組は。

A 「広報よしだ」「健康ガイド冊子」に掲載、医療機関にチラシの掲示を行っている。今後は、国の状況を踏まえ継続を考えている。

・衛生費 地球温暖化防止対策事業費

Q 太陽光発電と蓄電池を別々の補助金制度にできないか。

A 今後、近隣自治体の状況を見ながら検討していく。

・ 農林水産業費 用水路改良維持修繕費

Q 山崎頭首工改修工事（ラバーダム）の工事完成時期は。

A 令和6年度末に完成の予定。

・ 農林水産業費 荒廃農地再生事業費

Q 荒廃農地の状況をどう考えているか。また補助金制度の利用者への対応は。

A 高齢による農業者の減少、後継者不足が課題。
補助金制度は、大規模農家は県、小規模農家は町が補助している。

・ 土木費 TOUKAI-0推進事業費

Q これは、令和7年度に終了する。その後の方向性は。

A 耐震補強の国補助金が8年度も残る。国・県の動向に対応。

・ 消防費 水防費

Q 土のう袋の常備対応は

A 浸水被害に対応できるようストックしている。

住吉西浜町内会の要望により置場設置し200袋を置いている。

・ 教育費 中央公民館活動費

Q シニアカレッジの受講者数40人は満たしているか。

A 満たしていない。受講は2年間で随時受講できる。

Q 受講時間を夜間など工夫できないか。

A 運営委員会で検討する。